

## 5年 総合的な学習の時間 年間指導計画

学期	単元名 学習テーマ	流れ	学習活動	時	支援	おもな評価規準	備考
1 学期	命をはぐくむ「食」 (環境・国際理解) 【26時間】		単元のねらい ・小麦の栽培や食物に関する研究をとおして、食料生産の大切さ、食品加工の知恵などに気付かせ、自分たちの食生活を見直し、「食」に関する見方や考え方を深める。				
	自分たちの食生活を見直そう	ふれる②	◎一週間の給食メニュー等から食生活を見直し、気付いたことや考えたことについて交流する。	2	・給食メニュー表 ・食品が入っていた空き箱や袋	◎食について具体的に考えることで、今後の活動への興味を高めることができる。(話し合いの様子、感想カード)	
	食の問題を探ろう	つかむ②	◎日本の食生活を見直し、「食」に関する問題を探る。 ・食糧自給率 ・食生活の変化 ・これからの食生活 等	2	・新聞記事 ・インターネットからのデータ 等の用意	◎食についての様々な事例から、問題意識をもつことができる。	
	課題を追究しよう	見通す・深める⑭	◎自分の興味関心をもとに課題を設定する。 ・食糧自給率について調べよう。 ・自分の食生活から問題点を探ろう。 ・外国への依存度の高さから探ろう。 等	2	・個に応じた支援 ・課題を吟味し、追究に適した課題であるかアドバイスをする。	◎「食」に関する様々な情報をもとに深まりのある課題を設定することができる。	
			◎解決方法を見通し、課題に基づいて追究する。 ・関係機関への取材 ・図書資料の活用 ・インターネットの活用	5	・課題解決に向け、情報収集の方法を多様に提示する。 ・必要な場合、PC指導	◎調べる方法を考えて、自分にあった計画を立て、活動を進めることができる。 ◎課題に対する自分の考えをもち、よりよい方法を選びながら、課題を追究していくことができる。	
			◎情報の収集、選択をとおして課題解決する。 ・必要な情報の収集 ・情報の取捨選択 ・まとめを意識した情報の整理	7	◎自分の課題を意識し、計画的に進めたり、修正したりしながら課題を解決できる。(各時間や段階毎の自己評価、学習シート 等) ◎課題解決に向けて、必要な情報を選択し、整理しながら学習を進めることができる。 ◎課題解決に向けて、必要な情報を選択し、整理しながら学習を進めることができる。 ・取材等の事前交渉を行う。		

<p>情報を整理し、考えをまとめよう</p>	<p>まとめる ⑤</p>	<p>◎追究したことをもとに学習をまとめる。 ・学習したことをもとに模造紙にまとめる。 ・新聞を作る。 ・プレゼンを作る。 等</p>	<p>5</p>	<p>・内容や方法によって個人またはグループのどちらでまとめをすべきか助言する。 ・写真等を効果的に活用するようにさせる。 ・他教科での学びを生かせるようにする。 (記事の書き方、まとめ方、図表の活用など)</p>	<p>◎自分が調べたことを分かりやすく伝える方法を選んで、まとめて表現することができる。(作品、発表物 等)</p>	
<p>まとめたことを伝え合おう</p>	<p>伝える ②</p>	<p>◎まとめたことを交流し合い、学習を深める。 ・作品等をもとに話し合う。</p>	<p>2</p>	<p>・小集団の伝え合い、全体での伝え合い等、形態を工夫する。 ・話し合いの視点を明らかにする。</p>	<p>◎いろいろな表現方法から自分の課題にあった方法を選び、発表することができる。(発表場面、学習シート 等)</p>	
<p>学習を振り返ろう</p>	<p>振り返る ①</p>	<p>◎これまでの活動を振り返る。 ・これまでの活動から学習の仕方や考え方を振り返る。</p>	<p>1</p>	<p>・新しい知識だけではなく、学び方、考え方で成長が感じられるように振り返らせる。</p>	<p>◎自分が立てた課題に対して、調べた内容をもとに自分の考えをもったり、友達の発表から考えを深めたりすることができる。(学習シート、ふり返りカード 等)</p>	

2学期

<p>のぼりべつのよさを伝えよう（地域） 【17時間】</p>	<p>単元のねらい ・「のぼりべつ」の魅力进行调查・分析し、よさを発信していく力を育てる。</p>					
<p>わたしたちのまち「のぼりべつ」について考えよう</p>	<p>ふれる・つかむ ③</p>	<p>◎自分たちの住む「のぼりべつ」についての情報を交流する。 ・自分たちの知っている情報を交流し合う。 景観（特に自然環境）、温泉、食べ物 等</p>	<p>1</p>	<p>・自分たちが実際に見たり聞いたりしたことを発表させ、まちの情報を幅広く知ることができるようにする。 ・自分たちが情報として発信したいものを考えながら話を聞くようにする。</p>	<p>◎これまでの学習や経験から自然環境を観点に登別市を見つめ直し、自分の感じていることを伝えることができる。 （話し合いの様子、学習シート）</p>	<p>地域の施設（ふおれすと鉱山）で学習することも参考にさせる。 ※宿泊学習と連動（行事4h）</p>
<p>まちの魅力を探ろう</p>	<p>見通す・深める ⑦</p>	<p>◎自分の興味関心から、紹介したいこと（景観〔特に自然の豊かさ〕、温泉、食べ物、観光地 等）を決め、課題を設定する。</p> <p>◎どんな情報を集めて発信するのか考える。 ・家族や地域の人から聞いた話から考える。 ・普段の生活の中で発見したことから考える。 ・知りたいことを探るために必要なことを考える。</p> <p>◎情報を集めよう ・伝えたいことが分かるように、絵や写真などに記録しておく。 ・インタビューをして地域の人の思いや考えを記録する。 ・インターネットで地域の情報を探す。</p>	<p>2</p>	<p>・子どもたちが興味関心をもっていることを大事にさせる。 ・パンフレットや市のホームページ等を紹介する。</p> <p>・子どもたちが興味関心をもっていることを大事にさせる。 ・グループ内で話題が重ならないように配慮する。</p>	<p>◎興味関心をもとに課題を設定することができる。（学習シート 等）</p> <p>◎興味関心をもとに、地域について課題を見付けることができる。（学習シート 等） ◎課題を解決するために必要なことを考え、計画を立てることができる。（学習計画表、学習シート 等）</p>	<p>地域の施設（ふおれすと鉱山）を使う中でも学習を進める。</p>
<p>まちのガイドマップを作ろう</p>	<p>まとめる ④</p>	<p>◎集めた情報を整理し、ガイドマップを作る。 ・集めた情報を整理する ・レイアウトを考える。 ・原稿をまとめる。</p>	<p>4</p>	<p>・5W1Hなど、取材をする上で大切なことを確認する。 ・取材の際に事前に約束が必要な場合には、事前に交渉しておく。 ・インタビューの仕方や礼状の書き方のアドバイスをする。</p> <p>・書いたことが分かりやすく伝わるように、実際のガイドマップを参考にさせる。 ・自分の思いや考えも書くように促す。</p>	<p>◎様々な方法から自分が知りたい情報を集めることができる。（学習シート、メモ）</p> <p>◎調べて分かったことや考えたことを図や表などを使ってまとめることができる。（国語科との関連）（作品等）</p>	<p>自分の課題と関連付けながら、ふおれすと鉱山の様子もまとめる。（2時間）</p>

2  
学  
期

<p>学習を伝え合おう</p>	<p>伝える ②</p>	<p>◎ガイドマップを紹介し合おう ・作成したガイドマップを紹介し合う。 ・作ったガイドマップを互いに見せ合い、相互評価をする。</p>	<p>2</p>	<p>・書かれているだけでなく、情報を集めて発信するまでの過程などを他のグループに伝わるようにさせていく。</p>	<p>◎自分たちが作成したガイドマップを活用して伝え合うことができる。(発表の方法、作品、相互評価)</p>	<p>ふおれすと鉱山での学習内容を4年生に発表。(1時間)</p>
<p>学習を振り返ろう</p>	<p>振り返る ①</p>	<p>◎学習を通して、感じたことを話し合う。 ・学習を通して感じたことを伝え合う。</p>	<p>1</p>	<p>・振り返りの視点を明らかにし、活動を促す。</p>	<p>◎わたしたちのまち「のぼりべつ」のよさを再認識するとともに、これからの在り方について考えることができる。(話し合いの様子、自己評価)</p>	
<p>みんな同じ空の下に 生きている！ (福祉) 【27時間】 (2学期13時間, 3学期14時間)</p>		<p>単元のねらい ・身体が不自由でも夢をもって日々の生活を精一杯に生きている人とのふれあいを通して、生きることの大切さや相手に対して優しい気持ちをもって接していくことの大切さを実感することができる。 ・高齢者や障害をもつ人への福祉について学習を進める中で、そこで働く人々の思いを感じ取ったり、福祉について自分の考えをもったりすることができる。</p>				
<p>どれくらい成長したのかな</p>	<p>ふれる ②</p>	<p>・理科の学習とも関連させて、成長による身体の変化について考える。</p>	<p>2</p>	<p>・人の身体の成長に伴い、身体がどのように変化していくのか、また、自分たちが80歳になったときに身体はどの程度動くのかななども含めて調べさせる。</p>	<p>◎人の成長や老い、障害をもつ人に関心を持ち、さまざまな人に思いをもつことができる。(活動の様子)</p>	
<p>いろいろな人の立場になって考えよう</p>		<p>・身近なお年寄りの方達について考える。 ・さまざまな障害をもつ人々について知る</p>	<p>2</p>		<p>◎お年寄りや障害をもつ人々について知る中で、豊かに生きることについて、深まりのある課題を作ることができる。(感想カード)</p>	

3 学 期	話を聞いてみよう	つかむ⑤	◎老人ホームや福祉施設で働く人から、高齢者や身体に障害をもつ人の悩みや苦勞を聞く。 ・福祉施設等を通して、さまざまな条件をもつ人々の思いにふれ、理解を深める。	3	・調べたり体験したりしてみたことにより課題別のグループを作ること、課題解決に向けて広がりや深まりのある取組ができるようにする。	◎調べる方法を考えて、自分にあった計画を立て、活動を進めることができる。 (学習計画表、ポートフォリオの提示)	しんた21 での体験 学習	
	体験してみよう	見通す⑤	◎実際に高齢者や障害者の体験をする。 ・車いす、アイマスク、点字、手話、老人体験器具などを使って身体の不自由な人の体験をする。 ・体験して感じたことを話し合う。	5		◎施設訪問や疑似体験を通して、課題に対する必要な情報を整理し、自分の考えをもち、よりよい方法を選びながら、課題を解決していくことができる。		
	登別市の取組について考えよう	深める⑧	◎福祉施設へ行って調べる計画を立てる。 ・調べてくることや体験してみたいことなどを考える。 ・交流の中でしてみたいことを考える。	① 3 ②	・具体的な体験を通すことで、高齢者や障害をもつ人たちの状況を理解し、少しでも身近に感じられるようにする。	◎高齢者や障害をもつ人々との触れ合いや疑似体験から、自分とは違う状況にある人への理解を深めるとともに、これからの福祉について自分の考えをもつことができる。		
				5				
	調べたことをまとめよう	まとめる④	◎追究したことをもとに学習をまとめる。 ・学習したことをもとに模造紙にまとめる。 ・新聞を作る。 ・紙芝居を作る。 等	4	・内容や方法によって個人またはグループのどちらでまとめをすべきか助言する。 ・写真等を効果的に活用するようにさせる。 ・お世話になった方々への礼状を書かせる。 ・他教科での学びを生かせるようにする。 (記事の書き方、まとめ方、図表の活用など)	◎調べて分かったことや考えたことを図や表などを使ってまとめることができる。(国語科との関連) (作品等)		
	まとめたことを伝え合おう	伝える②	◎まとめたことを交流し合い、学習を深める。 ・作品等をもとに話し合う。	2	・発表方法については、さまざま考え、自分の考えがより伝わりやすい方法を考えられるよう支援する。 ・話し合いの視点を明らかにする。	◎自分が立てた課題に対して、調べた内容をもとに自分の考えをもったり、友達の発表から考えを深めることができる。 (作品、学習シート、相互評価 等)		
学習を振り返ろう	振り返る①	◎学習を通して、感じたことを話し合う。 ・高齢者や障害者とともに生きていくために、自分たちにもできることを考える。	1	・人が豊かに生きることについて、自分なりの考えをもち、これからの生活を見直していくことができるようにする。	◎普段の生活の中にも外国の文化等が生きていることを再認識するとともに、それらを理解しようとする。(自己評価)			